

桜風 (NO6)

三島市立錦田中学校 2017.10.4

桜風祭が開催され、大きな感動を生む会になりました。

9月29日(金)・30日(土)の両日において、平成29年度第23回桜風祭が開催されました。本年度のスローガンは、「力戦奮闘～今、この瞬間を全力で～」であり、スローガンどおり、一人一人の子どもが全力を出し切り、多くの場面で感動が生まれ、学級の絆を強めることができた行事となりました。

お忙しい中、三島市民文化会館まで足を運んで、子どもたちの歌声を聴いていただいたり、グラウンドで競技する子どもたちに大きな声援を送ってくださったりした保護者及び地域の皆様、本当にありがとうございました。

各クラスならではの合唱が響いた発表の部

午前の部では、生徒会本部が各部活動や各学級の練習風景をスライドにし、生徒のやる気をさらに喚起する工夫されたオープニングに始まり、吹奏楽部の会場を一体とする楽しい演奏等が披露されました。

午後の部では、これまでの練習の集大成となる合唱が、三島市民文化会館の大ホールに響き渡りました。全ての学級において、心を一つにして自分たちの歌を届けようとする思いが、その姿や歌声に感じられるすばらしい合唱でした。



最後まで力の限り競い合った体育の部

体育の部においては、子どもたちの順位に関係なく最後まで一生懸命全力で取り組む姿、学級で心を一つに団結する姿、自分の係の仕事に責任を持って、主体的に取り組む姿が見られました。

特に3年生の「チャレンジ・ザ・ギネス(長縄)」では、制限時間一杯ミスすることなく跳び続けても、3位に入ることさえできないというレベルの高さであり、今までの練習の成果や学級の団結力が発揮されました。

また、「学級団結リレー(全員リレー)」においては、各学級ともに、個人の走力等を考慮して、走る順番やバトンを受け渡す位置を工夫していました。仲間にバトンをうまくつなぐことができなかつたために、涙を流す生徒の姿も見られました。

発表の部においても、その結果に涙する姿が多く見られました。うれしかったり悔しかったりして流した涙は、今までの過程での真剣な取組の証です。そうした姿は、見ている私たちにも大きな感動を与えてくれました。

この桜風祭で培った学年や学級の絆を大切に、さらに子どもたちが成長できるように支援していきたいと思えます。



子どもたちのためにご協力ください。 ＜古紙等回収ボックス＞

9月中旬にもお知らせしましたように、旧用務員棟の北側に古紙等回収ボックスを設置し、一年を通じて古紙等を回収できるようにしました。学校の授業日だけでなく休日においても、部活動等を行うために北側駐車場の門が開いている際には、利用することができます。



回収物は、段ボール・新聞紙・雑誌・アルミ缶です。自家用車によるお子様の送迎の際などを利用して、是非ご活用ください。（新聞紙・雑誌については、紐で縛って出していただいています。ご協力ありがとうございます。）

＜バザー＞

11月3日(金)文化の日、PTA厚生部を中心に、部活動後援会の皆様にもご協力いただき、毎年恒例のバザーを、錦田中学校体育館にて開催いたします。

品物の寄付、当日のご参加等、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

尚、古紙等の回収・バザーの収益金につきましては、学校教育活動の援助並びに学校教育環境整備に充てさせていただきます。

「豊かな心と希望の種を咲かせる会」

講演会を開催します。

本年度は、現在、沼津港深海水族館の館長であり、世界28か国の200もの水族館に希少な海洋生物を卸す「海の手配師」でもある石垣幸二さんを講師にお迎えします。

期日：平成29年10月27日(金) 13:30～15:00

会場：錦田中学校体育館

演題：「好きなことを仕事にする」



2011年12月に石垣さんが館長に就任した沼津港深海水族館は、シーラカンスを目標に、初年度に23万5000人、2年目に26万5000人、3年目に42万人と、目標を上回る来場者数を記録し、その数は右肩上がりに伸び続けました。数多くのメディアに取り上げられている石垣さんに、体験を基にした貴重なお話をしていただけるものと楽しみにしています。聴講希望の方は、錦田中松下(教頭)まで、ご連絡ください。

ご注意ください！！

朝の時間、錦田中学校東側の道路は、自動車の交通量がとても多い状況にあります。そんな中、道路に停車して、お子様の送迎している自動車が見られます。交通事故の危険もあることから、自動車でのお子様の送迎の際は、テニスコート北側の駐車場をお使ください。よろしくお願いいたします。